News Release

経営企画部 〒104-8258 東京都中央区新川2-27-2 TEL: 03-5539-8300 (大代表)

www.msa-life.co.ip

2024年2月14日

2023年度 第3四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社(社長:加治 資朗)の 2023年度 第3四半期 (2023年4月1日~2023年12月31日) の業績をお知らせいたします。

1. 契約高

新契約は、収入保障保険の販売減少等により、 9,782億円(前年同期比88.6%)となりま した。また、保有契約は22兆6,668億円(前 年度末比97.5%)となりました。

2. 年換算保険料

新契約は、緩和型医療保険、ガン保険の販売拡大等により、203億円(前年同期比101.0%)となりました。また、保有契約は4,368億円(前年度末比99.2%)となり、うち、第三分野の保有契約は、1,613億円(前年度末比102.4%)となりました。

3. 損益の状況

新型コロナによる入院給付金の減少等もあり、基礎利益は302億円(前年同期差+159億円)、四半期純利益は237億円(前年同期差+133億円)と、いずれも200%を超える増益、かつ第3四半期における過去最高益となりました。

4. ソルベンシー・マージン比率

経営の健全性を示す指標であるソルベンシー・マージン比率は、967.6%となり、引き続き高い水準を確保しております。

【主要業績】

	2022 年度 第 3 四半期 累計期間	2023 年度 第 3 四半期 累計期間	前年同期比(前年同期差)
新契約件数	153 千件	154 千件	100.3%
新契約高	1兆1,037億円	9, 782 億円	88.6%
新契約年換算 保険料	201 億円	203 億円	101.0%
保険料等収入	3,611 億円	3,510億円	97.2%
基礎利益	142 億円	302 億円	211.9% (+159 億円)
四半期純利益	103 億円	237 億円	228.7% (+133 億円)

		2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期末	前年度末比 (前年度末差)
仔	呆有契約件数	4,032 千件	4,031 千件	100.0%
	保有契約高	23 兆 2, 499 億円	22 兆 6, 668 億円	97. 5%
保	有契約年換算 保険料	4, 405 億円	4,368 億円	99. 2%
	うち第三分野	1,575 億円	1,613 億円	102. 4%
	総資産	5 兆 91 億円	5 兆 1, 278 億円	102. 4%
ソルベンシー・マージン 比率		975.5%	967.6%	

(注)

- ・新契約件数・新契約高・新契約年換算保険料・保有契約件数・保有 契約高・保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計
- ・2023 年度第1 四半期累計期間から、基礎利益上における為替に係る ヘッジコストの算出方法を変更したため、2022 年度第3 四半期累計 期間も同じ方法により算出

5. **当社の格付け**(2024年2月14日現在)

AA 格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付け

<< 目 次 >>

1.	主要業績	1 頁
2.	資産運用の実績(一般勘定)	2 頁
3.	四半期貸借対照表	4 頁
4.	四半期損益計算書	5 頁
5.	経常利益等の明細(基礎利益)	7 頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	8 頁
7.	特別勘定の状況	9 頁
8.	保険会社及びその子会社等の状況	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

• 保有契約高

(単位:千件、億円、%)

	2022	年度末	2023年度第3四半期会計期間末						
区 分	件数	金額	件数		金額				
				前年度末比		前年度末比			
① 個 人 保 険	3,878	226, 521	3, 882	100.1	220, 880	97. 5			
②個人年金保険	153	5, 977	148	96.8	5, 788	96.8			
③ 団 体 保 険	_	98, 467	_	_	96, 304	97.8			
④団体年金保険	_	2	_	_	2	108.8			
個人合計(①+②)	4, 032	232, 499	4, 031	100.0	226, 668	97. 5			
個人合計+団体保険 (① + ② + ③)	_	330, 966	_	_	322, 973	97. 6			

- (注)1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後 契約の責任準備金を合計したものです。
 - 2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

• 新契約高 (単位:千件, 億円, %)

7/1 /C/1-11-11								'	(半匹・エト	1、187、70/
	計期間	2023年度第3四半期累計期間								
区分	件数		金額		件	数		金	:額	
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加
① 個 人 保 険	153	11, 015	11, 015	_	153	100.4	9, 766	88. 7	9, 766	_
②個人年金保険	0	22	22	_	0	68. 4	15	69. 9	15	_
③ 団 体 保 険	_	462	462	_	_	_	1, 763	381. 5	1,763	_
④団体年金保険	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
個人合計(①+②)	153	11, 037	11, 037	_	154	100.3	9, 782	88.6	9, 782	_

⁽注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

• 保有契約

• 保有契約			(単位:百万円、%)
区分	2022年度末	2023年度第3四半期会計	期間末
			前年度末比
個 人 保 険	403, 514	401, 264	99. 4
個人年金保険	36, 991	35, 594	96. 2
合 計	440, 506	436, 858	99. 2
うち医療保障・ 生前給付保障等	157, 556	161, 341	102.4

• 新契約 (単位:百万円、%)

区分	2022年度第3四半期累計期間	2023年度第3四半期累計期間					
			前年同期比				
個 人 保 険	20, 042	20, 277	101.2				
個人年金保険	98	69	70.6				
合 計	20, 140	20, 347	101.0				
うち医療保障・ 生前給付保障等	9, 817	10, 679	108.8				

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、 1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 - 2.「うち医療保障・生前給付保障等」欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障 給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定 疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を記載しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円,%)

区分	2022 [£]		2023年度第3四	半期会計期間末
<u></u>	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	416, 761	8.3	347, 976	6.8
買 現 先 勘 定	_	_	-	_
債券貸借取引支払保証金	_	_	-	_
買入金銭債権	_	_	-	_
商品有価証券	-	_	-	_
金銭の信託	-	-	-	_
有 価 証 券	4, 422, 873	88.3	4, 606, 181	89. 8
公 社 債	4, 019, 543	80. 2	4, 072, 552	79. 4
株式	823	0.0	937	0.0
外 国 証 券	341, 199	6.8	464, 511	9. 1
公 社 債	301, 638	6.0	412, 157	8. 0
株 式 等	39, 560	0.8	52, 353	1. 0
その他の証券	61, 306	1.2	68, 179	1. 3
貸 付 金	60, 780	1.2	61, 798	1. 2
不 動 産	304	0.0	271	0.0
繰 延 税 金 資 産	31, 316	0.6	33, 926	0. 7
そ の 他	77, 232	1.5	77, 789	1. 5
貸倒引当金	△89	△0.0	△87	△0.0
合 計	5, 009, 178	100.0	5, 127, 856	100.0
うち外貨建資産	350, 425	7.0	465, 342	9. 1

⁽注) 「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を記載しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位:百万円)

	(甲位:白万円)									
			2022年度末			2023年度第3四半期会計期間末				
区 分	帳簿価額	時価		色 損 益		帳簿価額	時価	差	損益	
	吹得叫识	нл Гин		差益	差損	似得叫识	H/J IJIII		差益	差損
満期保有目的の債券	1, 336, 708	1, 391, 771	55, 062	104, 934	49, 871	1, 441, 034	1, 437, 750	△ 3, 283	71, 515	74, 799
責任準備金対応債券	1, 934, 613	1, 643, 157	△ 291, 455	924	292, 379	1, 950, 533	1, 506, 485	△ 444, 048	-	444, 048
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	1, 176, 590	1, 146, 907	△ 29,683	40, 565	70, 248	1, 247, 580	1, 208, 576	△ 39,004	48, 553	87, 55
公 社 債	762, 416	748, 221	△ 14, 194	21, 709	35, 904	715, 410	680, 984	△ 34, 426	17, 355	51, 78
株式	243	379	136	136	_	243	494	250	250	-
外 国 証 券	353, 856	341, 195	△ 12,660	14, 023	26, 684	469, 102	464, 507	△ 4,594	23, 693	28, 28
公 社 債	314, 748	301, 638	△ 13, 109	11, 164	24, 273	419, 330	412, 157	△ 7, 173	18, 885	26, 05
株 式 等	39, 108	39, 556	448	2, 858	2, 410	49, 771	52, 350	2, 578	4, 808	2, 22
その他の証券	60, 074	57, 110	△ 2,963	4, 696	7, 660	62, 824	62, 590	△ 234	7, 253	7, 48
買入金銭債権	_	-	-	-	_	_	-	-	-	_
譲 渡 性 預 金	-	-	-	-	_	_	-	-	_	_
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4, 447, 912	4, 181, 836	△ 266,075	146, 424	412, 500	4, 639, 149	4, 152, 812	△ 486, 336	120, 069	606, 40
公 社 債	4, 033, 737	3, 783, 150	△ 250, 587	127, 568	378, 155	4, 106, 978	3, 625, 220	△ 481,758	88, 871	570, 63
株式	243	379	136	136	_	243	494	250	250	-
外 国 証 券	353, 856	341, 195	△ 12,660	14, 023	26, 684	469, 102	464, 507	△ 4,594	23, 693	28, 28
公 社 債	314, 748	301, 638	△ 13, 109	11, 164	24, 273	419, 330	412, 157	△ 7, 173	18, 885	26, 05
株 式 等	39, 108	39, 556	448	2, 858	2, 410	49, 771	52, 350	2, 578	4, 808	2, 22
その他の証券	60, 074	57, 110	△ 2,963	4, 696	7, 660	62, 824	62, 590	△ 234	7, 253	7, 48
買入金銭債権	-	_	_	_	_	-	-	_		_
譲 渡 性 預 金	-	_	_	_	-	_	_			
そ の 他	-	_	_	_	_	_	_	-	_	

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含むこととしています。
 - 2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。
- ・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

								-	(十四:日/311/
区分								2022年度末	2023年度 第 3 四半期会計期間末
子 会	· 社 ·	関	連	会	社	株	式	-	-
そ	の他	Į.	有	価	証	E	券	4, 536	5, 929
围		内		株			式	443	443
外		玉		株			式	-	-
そ			の				他	4, 093	5, 485
		合	言	+				4, 536	5, 929

(3) 金銭の信託の時価情報

金銭の信託は保有していません。

3. 四半期貸借対照表

. 四	日半期貸借対照	表			(単位:百万円)
		440 0		2022年度末	2023年度
		期別	1]	要約貸借対照表	第3四半期会計期間末
	科目			(2023年3月31日現在)	(2023年12月31日現在)
				金額	金額
	(資産の	部)			
現有 貸 有無代再そ繰貸	金 ((((((((((((((((((((((((((((((((((((預 貯 証 方	債債債式券金券)))))金付産産貸貸産産金	$\begin{array}{c} 416, 761 \\ 4, 422, 873 \\ (& 3, 279, 976) \\ (& 102, 572) \\ (& 636, 994) \\ (& 823) \\ (& 823) \\ \hline (& 341, 199) \\ \hline 60, 780 \\ \hline 60, 780 \\ \hline 7, 157 \\ \hline 25, 388 \\ \hline 1, 424 \\ \hline 1, 221 \\ \hline 42, 344 \\ \hline 31, 316 \\ \hline \triangle 89 \\ \end{array}$	$\begin{array}{c} 347,976\\ 4,606,181\\ (3,356,379))\\ (89,270)\\ (89,270)\\ (626,902)\\ (937)\\ (464,511)\\ 61,798\\ 61,798\\ 5,853\\ 24,204\\ 1,750\\ 515\\ 45,736\\ 33,926\\ \triangle 87\\ \end{array}$
資	産の	部 合	計	5, 009, 178	5, 127, 856

	2022年度末	2023年度
期別	要約貸借対照表	第3四半期会計期間末
科目	(2023年3月31日現在)	(2023年12月31日現在)
	金額	金額
(負債の部)		11 27
保険契約準備金	4, 362, 853	4, 450, 778
支 払 備 金	4, 302, 833	4, 430, 778
責任準備金	4, 311, 933	4, 398, 627
契約者配当準備金	10, 532	10,777
代 理 店 借	2, 989	3, 022
再 保 険 借	362	326
一 その 他 負 債	499, 428	517, 307
売 現 先 勘 定	204, 822	235, 213
债券貸借取引受入担保金	269, 048	261, 212
未払法人税等	1, 024	6, 533
リース 債務	151	96
資 産 除 去 債 務	408	410
その他の負債	23, 973	13, 840
退職給付引当金	4, 990	5, 341
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	3	2
株式給付引当金	63	110
特別法上の準備金	12, 413	13, 478
価格変動準備金	12, 413	13, 478
負 債 の 部 合 計	4, 883, 105	4, 990, 368
(純資産の部)		
資 本 金	85, 500	85, 500
資 本 剰 余 金	19, 955	19, 955
資 本 準 備 金	14, 746	14, 746
その他資本剰余金	5, 208	5, 208
利 益 剰 余 金	41, 913	60, 038
利 益 準 備 金	5, 924	7, 040
その他利益剰余金	35, 988	52, 998
特定事業出資積立金	49	49
操越利益剰余金	35, 938	52, 948
株 主 資 本 合 計	147, 368	165, 494
その他有価証券評価差額金	△ 21, 295	△ 28,006
評価・換算差額等合計	△ 21, 295	△ 28, 006
純資産の部合計	126, 073	137, 487
負債及び純資産の部合計	5, 009, 178	5, 127, 856

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

	<u> </u>	(単位:百万円)
	2022年度	2023年度
期別	第3四半期累計期間 「2022年4月1日から)	第3四半期累計期間 「 2023年4月1日から)
科目	【 2022年12月31日まで 】	【 2023年12月31日まで 】
	金額	金額
経 常 収 益	412, 532	403, 560
保 険 料 等 収 入	361, 188	351, 026
(うち保 険 料)	(360, 316)	(350, 784)
資 産 運 用 収 益	48, 693	49, 707
(うち利息及び配当金等収入)	(40,895)	(43, 473)
(うち有価証券売却益)	(7,747)	(4,062)
(うち金融派生商品収益)	(34)	(-)
その他経常収益	2, 650	2, 826
経 常 費 用	394, 097	366, 575
保険金等支払金	200, 946	203, 559
(うち保 険 金)	(36, 560)	(37,976)
(うち年 金)	(15,690)	(15, 987)
(うち給 付 金)	(39, 864)	(28, 925)
(うち解 約 返 戻 金)	(104, 857)	(116, 262)
(うちそ の 他 返 戻 金)	(2,625)	(3,062)
 責 任 準 備 金 等 繰 入 額	117, 341	87, 681
支 払 備 金 繰 入 額	3, 356	987
責任準備金繰入額	113, 984	86, 694
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資 産 運 用 費 用	5, 308	4, 403
(うち有価証券売却損)	(3,928)	(285)
(うち金融派生商品費用)	(-)	(4,081)
事業費	55, 062	56, 033
その他経常費用	15, 438	14, 897
経常利益	18, 434	36, 985
特 別 利 益	1	0
固定資産等処分益	1	0
特 別 損 失	1, 015	1, 067
固定資産等処分損	41	2
価格変動準備金繰入額	974	1, 065
契約者配当準備金繰入額	2, 844	2, 747
税 引 前 四 半 期 純 利 益	14, 575	33, 170
法人税等	4, 210	9, 468
四半期純利益	10, 365	23, 702
→ <u></u> → → → → → → → → → → → → → → → → → →	10, 303	25, 702

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023 年度第3四半期会計期間末

1. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

- 2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、299,351 百万円であります。
- 3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高 10,532 百万円

口. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額 2,502 百万円

ハ. 利息による増加等0 百万円ニ. 契約者配当準備金繰入額2,747 百万円

ホ. 当第3四半期会計期間末現在高 10,777 百万円

4. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年5月18日 取締役会	普通株式	5,576	1,884円11銭	2023年3月31日	2023年5月24日

5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2023 年度第3四半期累計期間

- 1. 1株当たり四半期純利益は、8,007 円 59 銭であります。算定上の基礎である四半期純利益及び普通株式に係る四半期純利益はともに 23,702 百万円、普通株式の期中平均株式数は 2,960 千株であります。
- 2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

							2225	(単位・日ガロ)
							2022年度	2023年度
							第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
基	礎		利		益	A	14, 294	30, 291
牛	ヤピ	タ	ル	収	益		9, 677	10, 580
3	金銭の信託	托運用	益				_	-
3	売買目的る	有価証	券運	用益			_	-
,	有価証券列	売却益	:				7, 747	4,062
2	金融派生產	商品収	益				34	-
-	為替差益						16	42
	その他キー	ャピタ	ル収	益			1,879	6, 475
キ	ヤピ	タ	ル	費	用		5, 273	4, 366
2	金銭の信割	托運用	損				_	-
3	売買目的す	有価証	- 券運	用損			_	-
7	有価証券列	売却損	Į				3, 928	285
7	有価証券詞	評価損	Į				_	-
2	金融派生產	商品費	用				_	4, 081
-	為替差損						_	-
	その他キー	ャピタ	ル費	用			1, 344	0
キ	ヤピ	タ	ル	損	益	В	4, 404	6, 213
キャ	_て ピタル打	負益含	きみま	基礎利	益 A	A + B	18, 698	36, 505
臨	時		収		益		_	479
-	再保険収え	入					_	-
2	危険準備金	金戻入	額				_	478
1	個別貸倒引	引当金	:戻入	額			_	1
	その他臨	寺収益	:				_	-
臨	時		費		用		263	_
-	再保険料						_	_
2	危険準備金	金繰入	額				263	-
1	個別貸倒引						0	-
!	特定海外的	責権引	当勘	定繰入	額		_	_
4	貸付金償却	钏					_	_
	その他臨	寺費用					_	-
臨	時		損		益	С	△ 263	479
経	常		利		益 A + E	3 + C	18, 434	36, 985

(注)

1. 基礎利益には、次の金額が含まれています。

1. 全版作品には、八の立根が白よれしていよう。		
	2022年度	2023年度
	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	1	0
マーケット・ヴ゙ァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 2	△ 2
為替に係るヘッジコストの影響額	△ 1,876	△ 4,346
投資信託の解約損益の影響額	1, 343	-
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	△ 2, 127

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれています。

<u>■ 1 とか 旧 イ イ = </u>		
	2022年度	2023年度
	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	-
マーケット・ヴ゙ァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	2	2
為替に係るヘッジコストの影響額	1,876	4, 346
投資信託の解約損益の影響額	-	-
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	2, 127

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれています。

	2022年度	2023年度
	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	1	0
マーケット・ヴァリュー・アジ゛ャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	_	_
為替に係るヘッジコストの影響額	-	_
投資信託の解約損益の影響額	1, 343	-
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	-
4 9099年 存第 1 四 4 期 目 計 期 目 ト り う 共 た 反 フ 。 い ジ ー フ し	たっと 甘畑利光しの取り	いいの一切た亦再していま

4. 2023年度第1四半期累計期間より、為替に係るヘッジコストにつき、基礎利益上の取扱いの一部を変更しています。この結果、変更前と比べて、当第3四半期累計期間の基礎利益が316百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。また、前第3四半期累計期間についても、変更後の取扱いに基づき算出しており、変更前と比べて、前第3四半期累計期間の基礎利益が2,251百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	338, 880	354, 512
資本金等	141, 791	161, 841
価格変動準備金	12, 413	13, 478
危険準備金	40, 478	39, 999
一般貸倒引当金	4	4
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前))×90%(マイナスの場合は100%)	△29, 576	△38, 897
土地の含み損益×85% (マイナスの場合は100%)	_	_
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	161, 884	159, 213
負債性資本調達手段等	_	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	_	-
持込資本金等	_	_
控除項目	_	-
その他	11, 884	18, 872
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	69, 474	73, 275
保険リスク相当額 R_{I}	18, 163	17, 697
第三分野保険の保険リスク相当額 R_{8}	18, 227	18, 244
予定利率リスク相当額 R_2	3, 274	3, 269
最低保証リスク相当額 R_{7}	_	-
資産運用リスク相当額 R3	53, 702	58, 337
経営管理リスク相当額 R_4	1,867	1, 950
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$	975.5%	967. 6%

⁽注)上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出 しています。

〈参考〉実質資産負債差額

(単位:百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第 3 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	4, 764, 504	4, 669, 632
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	4, 667, 836	4, 777, 993
実質資産負債差額 A $(1) - (2) = (3)$	96, 667	△108, 361
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券の含み損益 (4)	△236, 392	△447, 332
実質資産負債差額 B $(3) - (4) = (5)$	333, 060	338, 971

(注) 実質資産負債差額 A は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年 金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。実質資産負債差額 B は、保険会社向け の総合的な監督指針 II-2-2-6 に基づき算出しています。当社は、同監督指針 II-2-2-6 の記載 に基づく保険金等の支払に備えた流動性資産を確保しています。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。

以 上